

『英學史會報』・『英學史論叢』

30年のあゆみ

事務局編

『英學史會報』第1号 1977（昭和52）年12月

定宗一宏 あいさつ

池田哲郎 広島支部発足に際して

妹尾啓司 英学史随想(1): 西欧文化の日本的展開—洋学史研究序説

松村幹男 日本英学史学会広島支部結成までの経緯

広島支部設立総会記録／会則／設立趣意書／会員名簿・役員／事務局だより／編集後記

『英學史會報』第2号 1978（昭和53）年12月

定宗一宏 [巻頭言] ファリントン氏を訪ねて

小山東一 二つのイギリスと日本

寺田芳徳 英学の原型を求めて—マックガフエイ第一読本

松村幹男 広島における英語教育史研究

江川義雄 富士川游の業績について

竹中龍範 藤村作の英語科廃止論—その国語観・国語教育観との比較において

田村一郎 川上音二郎の翻案劇『オセロ』

神島武彦 英学史随想(2): 『増訂華英通語』の日本語

妹尾啓司 [英学史時評] 初期英学書蒐集の必要性

会員名簿・顧問・役員／受贈書目一覧／昭和53年広島支部例会記録／事務局だより／
編集後記

『英學史會報』第3号 1980（昭和55）年2月

定宗一宏 [巻頭言] 日本英学史学会第16回大会

竹中龍範 勝俣銓吉郎『英和活用大辞典』の系譜

縫部義憲 浦口文治のグループ・メソッド

田中正道 フランス・プリンクリーと『語学独案内』

荒木敬輔 英学することの意味—英語教育との関連において

五十嵐二郎 「小学校教則大綱」(明治24年)と英語〔その1〕

田村一郎 坪内逍遙の沙翁初訳『自由太刀餘波鋭鋒』

寺田芳徳 公文書に表れた庄原英学校

妹尾啓司 備後における英学

定宗一宏 広島外国語学校・英語学校について

松村幹男 英学史随想(3): 木原齊先生のこと

竹中龍範 英学史時評(2)

松村幹男 日本英学史学会第16回大会をふりかえって

日本英学史学会第16回大会プログラム/同 研究報告(レジュメ)/同 シンポジウム「広島
島の

英学」/同 講師発言要旨/昭和54年度広島支部例会記録/同 総会記録・決算書/受贈
書目一覧/会則/会員名簿・顧問・役員/事務局だより/編集後記

『英学史會報』第4号 1981(昭和56)年6月

定宗一宏 [巻頭言] 「広島英学史」研究完成をめざして

[研究発表]

深沢清治 A. S. Hornby 研究(1): *ISED, ALD* にみられる lexicography

寺田芳徳 広島高等師範学校附属中学校における英語教育の史的概観一覽書(一)

五十嵐二郎 英学史随想(4): 英語伝来の理由

寺田芳徳 英学史時評(3)

昭和55年度広島支部例会記録/同 総会記録/受贈書目一覧/会則/会員名簿・顧問・役
員/事務局だより/編集後記

『英学史會報』第5号 1982(昭和57)年3月

定宗一宏 [巻頭言] 広島県英学史の完成をめざして

[研究発表]

竹中龍範 R. B. マッケロー・片山寛『英語発音学』とその意義

高垣俊雄 日本の英語教育における Direct Method の歴史

田中重行 眼鏡と時計伝来考

多賀徹哉 外山正一著『英語教授法』について

—正則文部省英語読本第一巻との比較において—

小篠敏明 Palmer 博士 Three Lectures について

—晩年の Palmer 博士像を追って—

[寄稿]

松村幹男 英学史時評(4)

多田保行 英学史随想(5)

深沢清治 英学史随想(6)

昭和56年度広島支部例会・総会記録/受贈書目一覧/会則/会員名簿・顧問・役員/
事務局だより/編集後記

『英学史會報』第6号 1983(昭和58)年3月

定宗一宏 [巻頭言]

[研究発表]

- 深沢清治 大分高商時代の A. S. Hornby
高橋 久 言語学と英語の辞書
新谷孝雄 旧制忠海中学校の暗記暗誦と DECLAMATION
高垣俊雄 日米交流の先駆者—平原善松
山本勇三 広島英和女学校とゲーンズ校長
多田保行 明治期の英文典について—英語学習のルーツを探る

[寄稿]

- 五十嵐二郎 英学史時評(5)
竹中龍範 英学史随想(7): 英語教育史研究の体系化の必要
昭和 57 年度広島支部例会・総会記録／受贈書目一覧／会則／会員名簿・顧問・役員／
事務局だより／編集後記

『英學史會報』第 7 号 1984 (昭和 59) 年 5 月

定宗一宏 [巻頭言] 明治の近代化と洋学

[研究論稿]

- 野村勝美 明治後期の英語教育史—三次中学校のばあい
寺田芳徳 英学の文化と福音—庄原における英語教育と伝道
木下 徹 『ナショナル・リーダー』再考—今日の視点から
竹中龍範 杉浦重剛と私立東京英語学校
松村幹男 明治期における誠之館の英語教育—明治 40 年代を中心に

[寄稿]

- 松村幹男 英学史時評(6): 静かなる流れのなかで
昭和 58 年度広島支部例会・総会記録／受贈書目一覧／会則／会員名簿・顧問・役員／
事務局だより／編集後記

『英學史會報』第 8～13 号合併号 1990 (平成 2) 年 5 月

定宗一宏 [巻頭言]

[研究論稿]

- 竹中龍範 明治中期における小学校の英語教育
竹中龍範 遠藤隆吉と英学
寺田芳徳 広島藩の英学・英人ブツラクモアの招聘
小篠敏明 H. E. Palmer 年表(1) 1887 年から 1926 年まで
竹中龍範 岡倉由三郎の *The Japanese Spirit*
河口 昭 英学者・浅田栄次再考—浅田栄次資料展を回顧して
河口 昭 英学徒・石田憲次, 岩崎民平—その MOTIVATION の解明
河口 昭 山口における Edward Gauntlett

[寄稿]

五十嵐二郎 英学史時評(7): コミュニケーション重視の英語教育
—コメニウスに学ぶ—

日本英学史学会広島支部 1989 年度活動報告／会則・役員／編集後記

『英學史會報』第 14 号 1991 (平成 3) 年 5 月

定宗一宏 [巻頭言]

[研究論稿]

田中正道 イギリス帰国後のハロルド・E・パーマー

野村勝美 明治期中等教育における英語教授法について
—三次中学校「金 義鑑」教諭の所論を視点に一

妹尾恭子 ハーンのネルヴァル観

松村幹男 洋学者・市川兼恭について

松村幹男 種田織三に関する報告—明治英語教育史研究—

[寄稿]

高橋 久 [追悼] 平賀春二先生

藤田尚男 See and do! Don't think too much! (西丸和義先生の思い出)

竹中龍範 垣田直巳先生追悼

日本英学史学会広島支部 1990 年度活動報告／会則・役員／編集後記

『英學史會報』第 15 号 1992 (平成 4) 年 5 月

定宗一宏 [巻頭言]

[研究論稿]

田中正道 綴字改革に対するハロルド・E・パーマーの見解

妹尾恭子 幻想空間に於けるネルヴァルとハーン

河口 昭 岩崎民平辞典の生成過程について(1)

寺田芳徳 広島 of 英学と慶応義塾

日本英学史学会広島支部 1991 年度活動報告／編集後記

『英學史會報』第 16 号 1993 (平成 5) 年 5 月

定宗一宏 [巻頭言]

[研究論考]

田中正道 森正俊宛書簡から浮かぶ H・E・パーマーの顔

松村幹男 広島英語教育研究所について—英語教育研究への道

野村勝美 大正後期における英語教育—広島県立府中中学校の場合

日本英学史学会広島支部 1992 年度活動報告／会則・役員／編集後記

『英學史會報』第17号 1994(平成6)年5月

妹尾啓司 [巻頭言] 御挨拶

[研究論考]

森 悟 鳥取の英学—洋学小校について

寺田芳徳 『英訳 漢土訓語 天』(ジョン・フランシス・デェイヴィス著、
中村正直訓点)の知られざる側面

隅 慶秀 日本英学史学会第十一回大会における日本英学史資料展覧会について

[英学史時評]

五十嵐二郎 児童英語教育と「小学校教則大綱」(明治24年)

[特別記事]

松村幹男 日本英学史学会広島支部—創設のころ

竹中龍範 『英学史會報』編集を振り返って

日本英学史学会広島支部設立趣意書/同 1993年度活動報告/会則・役員/編集後記

『英學史會報』第18号 1995(平成7)年5月

妹尾啓司 [巻頭言] 御挨拶

[特別寄稿]

定宗一宏 広島英学の回顧と展望—支部創設を視点に—

井田好治 歴史的な存在としての英学—今日的課題と方法について—

[研究論考]

田中正道 森正俊宛書簡から浮かぶ H.E.パーマーの顔(2)

Piers H. T. Dowding Some Observations on Professor Toyoda Minoru's
“Research into the History of English Learning in Japan”.

[シンポジウム]「日本英語教育史から見る指導要領改正の意義」

五十嵐二郎 「日本英語教育史から見る指導要領改正の意義」：雑感

竹中龍範 戦後英語教育の不易流行

河口 昭 英語教育史から見る指導要領、改正の意義—現場で考えること—

[研究ノート]

妹尾啓司 岡山・広島県下における洋学者

—主として蘭・英・仏学研修者調査のための一試案—

[英学史時評]

寺田芳徳 英学の心と文化の交流—言語教育と翻訳の間—

日本英学史学会広島支部 1994年度活動報告/会則・役員/編集後記

『英學史會報』第19号 1996(平成8)年5月

妹尾啓司 [巻頭言] 御挨拶

[研究論考]

松村幹男 広島高師英語教授・杉森此馬

野村勝美 倉田百三とキリスト教—英訳本『出家とその弟子』をとおして—
名柄 迪 Professor Michio Masui's Second Visit to Ann Arbor, Michigan, and
the Middle-English Dictionary Project of the University of Michigan

[研究ノート]

下笠徳次 『完訳 カンタベリー物語』(岩波文庫、上・中・下三巻)の口述筆記に
参加して

[書評]

竹中龍範 小篠敏明著『Harold E. Palmer の英語教授法に関する研究—日本におけ
る展開を中心として—』

[英学史時評]

田中正道 日本滞在中の H・E・パーマーの出入国
竹中龍範 戦後 50 年の英学

[追悼記事]

定宗一宏 伊東隆夫先生を偲んで

日本英学史学会広島支部 1995 年度活動報告／会則・役員／『英学史會報』執筆要領／
編集後記

『英学史會報』第 20 号 1997 (平成 9) 年 5 月

妹尾啓司 [巻頭言] 御挨拶

[研究論考]

上杉 進 岩国英国語学所と英国人教師ステーベンス
松村幹男 野上源造について—広島高師附属中学初代英語科主任の事績

[研究ノート]

河口 昭 『浅田榮次追懐録』復刻の意義

[資料紹介]

寺田芳徳 広島藩 (三原支藩) 招聘英国人士官ブラックモール兄弟の事蹟
—幕末・明治初年英学創始の検証

[英学史随想]

小篠敏明 広島の学風

[英学史時評]

妹尾啓司 英学史研究によせて

隈 慶秀 小野圭の『英文の解釈研究法』再考

—「ゆれる英語教育」の時代における英語参考書

日本英学史学会広島支部 1996 年度活動報告／会則・役員／『英学史會報』執筆要領／
編集後記

『英學史論叢』（改題）第 1 号（通卷 21 号） 1998（平成 10）年 5 月

妹尾啓司 [巻頭言] 御挨拶

竹中龍範 改題の辞

[研究論考]

平田論治 岡倉由三郎『ザ・ジャパニーズ・スピリット』考

竹中龍範 神原文庫所蔵の蘭・英学資料について

松村幹男 櫻井 役と英語教育史

隈 慶秀 小野圭次郎について—旧制小倉中学校を中心として—

[英学史随想]

上杉 進 日記を通して見た浅田栄次

田鍋 薫 「変則」よし、「正則」よし、「Principled Eclecticism」へ

[英学史時評]

小篠敏明 コミュニケーション時代の英語教育

[書評]

竹中龍範 松村幹男著『明治期英語教育研究』

日本英学史学会広島支部 1997 年度活動報告／設立趣意書／会則・役員／『英學史論叢』
執筆要領／編集後記

『英學史論叢』第 2 号（通卷 22 号） 1999（平成 11）年 10 月

妹尾啓司 [巻頭言] 御挨拶

寺田芳徳 [ごあいさつ] 新しい未来を拓く広島支部の歩み—新英学の地平

[研究論考]

松村幹男 定宗数松と英語教育史

竹中龍範 もうひとつのヘボン字書—*A Pocket Edition of Japanese Equivalents for the Most Common English Words* をめぐって

[特別講話]

寺田芳徳 日本英学発達史の基礎研究—英学の思想と文化を探ねて

[英学史随想]

竹中龍範 史料の収集・保存をめぐって

[英学史時評]

小篠敏明 パーマー没後 50 年

[書評]

小篠敏明 田中正道著『日本の英語学力評価—回顧と展望—』

[追悼]

松村幹男 今石益之先生を偲びて

日本英学史学会広島支部 1998 年度活動報告／設立趣意書／会則・役員／『英學史論叢』
執筆要領・標準書式／編集後記

『英學史論叢』第3号(通巻23号) 2000(平成12)年5月

寺田芳徳 [巻頭言] 世界に開かれた英学史研究

[研究論考]

竹中龍範 H. E. Palmer と早期英語教育

田中正道 日本滞在中の H. E. パーマーの海外渡航

風呂 鞏 小日向定次郎と恩師小泉八雲先生

松村幹男 金子健二『英語基礎学』(大正7年)について

松村幹男 菱沼平治と英語教育

[シンポジウム]「古きをたずねて新しきを知る—庄原における近代教育と英学」

松村幹男 庄原例会・シンポジウム記録

国利義勇 古きをたずねて新しきを知る—庄原における近代教育の歩み

寺田芳徳 世界に立つ庄原英学校—その歴史・文化的意義について

妹尾啓司 異文化を摂取した備北の地域

[英学史随想]

竹中龍範 資料を見る目

[英学史時評]

竹中龍範 英語第二公用語化論をめぐって

[書評]

妹尾啓司 寺田芳徳著『日本英学発達史の基礎研究』

多田保行 田鍋 薫著『英文読解のプロセスの指導』

日本英学史学会広島支部 1999年度活動報告／設立趣意書／会則・役員／『英學史論叢』
執筆要領・標準書式／編集後記

『英學史論叢』第4号(通巻24号) 2001(平成13)年5月

寺田芳徳 [巻頭言] 英学史研究と『英學史論叢』への道程と展望

[特別寄稿]

宮田伊津美 岩国の洋学

[研究論考]

野村勝美 倉田百三に宛てたロマン・ロランの手紙
—原文の解読とその英語訳の試み

伊藤弘之 山本忠雄博士の「滞英日記」について

風呂 鞏 Percival Lowell と Lafcadio Hearn

上杉 進 英学への道—in Choshu (1)

[英学史随想]

河口 昭 万年英学徒の愚痴

[英学史時評]

寺田芳徳 英学史の研究における問題意識

竹中龍範 先行研究の調査と新刊情報

[書評]

松村幹男 妹尾啓司著『国際文化交流史論—近世日本文化とヨーロッパ文化—』
日本英学史学会広島支部 2000 年度活動報告／設立趣意書／会則・役員／『英學史論叢』
執筆要領・標準書式／編集後記

『英學史論叢』第 5 号（通巻 25 号） 2002（平成 14）年 5 月

松村幹男 [巻頭言] 広島英語教育史への思いをこめて

[研究論考]

松村幹男 牧一について

竹中龍範 新教授法の紹介と W・フィエター—フィエターはどこに？

山本勇三 第 5 回中国五県春季英語特別講習会—英語指導法の軌跡

[報告]

岡田秀昭 昭和 20 年代の英語学習—恩師と師範予科—

[追悼]

多田保行 橋本保人先生の死を悼む

[英語史時評]

河口 昭 浅田榮次，東京外国語大学新キャンパスに立つ！

竹中龍範 TENOR?

[書評]

馬本 勉 小篠敏明・中村愛人『明治・大正・昭和初期の英語教科書に関する研究—質的分析と解題—』

日本英学史学会広島支部 2001 年度活動報告／設立趣意書／会則／『英學史論叢』執筆要領・標準書式／編集後記

『英學史論叢』第 6 号（通巻 26 号） 2003（平成 15）年 6 月

松村幹男 [巻頭言] 高い山からの展望を求めて

[研究論考]

田中正道 平川唯一と「カムカム英語」

上杉 進 村上英俊『英語箋—名米語箋』の再評価とその中に現れたハ行の子音
h と f の関係について

[報告]

河口 昭 新しい浅田榮次研究の展開

[英学史随想]

松村幹男 母たちの英語学習史

中舛俊宏 田中菊雄と呉中学（現呉三津田高校）

[英学史時評]

竹中龍範 英語教育改革の大きなうねり—その先に見据えておくべきもの—

[書評]

風呂 鞏 金子三郎編『記録 東京帝大一学生の聴講ノート』

日本英学史学会広島支部 2002 年度活動報告／設立趣意書／会則・役員／『英學史論叢』
執筆要領・標準書式

[付録]

小篠敏明 「赤祖父茂徳文庫」資料

編集後記

『英學史論叢』第 7 号（通巻 27 号） 2004（平成 16）年 5 月

小篠敏明 [巻頭言] 収穫、そして播種の時

[研究論考]

松村幹男 太平洋戦争中の英語研究

野村勝美 倉田百三の外国語にふれる—「愛と認識との出発」をとおして

風呂 鞏 大学入試とラフカディオ・ハーン

次重寛禧 B. H. Chamberlain の日本語習得と研究—第 2 言語習得論の観点より

[英学史随想]

松村幹男 佐藤博さんの人と業績

[追悼]

寺田芳徳 神鳥武彦先生の人と学問—学友の面影をしのんで

[英学史時評]

竹中龍範 音読ブームに想う

日本英学史学会広島支部 2003 年度活動報告／設立趣意書／会則／『英學史論叢』執筆要
領・標準書式／編集後記

[付録] 「赤祖父茂徳文庫」資料

『英學史論叢』第 8 号（通巻 28 号） 2005（平成 17）年 7 月

小篠敏明 [巻頭言] 妹尾啓司文庫への期待

[研究論考]

松村幹男 直読直解の概念と用語について

田村道美 漱石と The Lotus Library(1)—*Sappho* の書き込みを中心に—

馬本 勉 明治期の英語授業過程に関する一考察

—広島高等師範学校附属中学校の教育実習教案下書をもとに—

[講演]

五十嵐二郎 英語へ最敬礼の旅

[シンポジウム]

定宗一宏 広島支部の歩みを振り返って—ご挨拶—

寺田芳徳 広島支部の歩みを振り返って—これからを展望しつつ—

松村幹男 英学史広島支部—回顧と展望—

[英学史随想]

風呂 鞏 ハーンと防炎教育

[英学史時評]

馬本 勉 「袖珍辞書」の新時代

[追悼]

松村幹男 植木松太郎先生の思い出

日本英学史学会中国・四国支部 2004 年度活動報告／日本英学史学会広島支部設立趣意／
会則・役員／『英學史論叢』執筆要領・標準書式／編集後記

[付録] 「赤祖父茂徳文庫」資料

『英學史論叢』第 9 号（通巻 29 号） 2006（平成 18）年 5 月

竹中龍範 [巻頭言] 外国語学習の精神をいま一度歴史に学んでは

[研究論考]

松村幹男 永原敏夫の英語教育研究

佐光昭二 伊藤俊介と高橋顯正の英学修業（中四国英学史話 その 1）

竹中龍範 高等小学校英語教員に求められた英語力

田村道美 漱石と The Lotus Library (2)—*La Faustine* の書き込みを中心に—

松村幹男 広島英語教育研究所とその活動—終戦前 12 年の軌跡：年表を中心に—

保坂芳男 明治期における山口の英語教師(1)—国木田独歩—

[研究ノート]

隈 慶秀 英語授業視察復命書と奥 太一郎—明治 30 年代英語教育史研究(2)—

[英学史随想]

中舛俊宏 呉三津田高校における田中菊雄講演会

—田中先生が三津田ヶ丘に残してくれたもの—

[英学史時評]

馬本 勉 CALL をどこに位置づけるか

日本英学史学会中国・四国支部 2005 年度活動報告／日本英学史学会広島支部設立趣意書
／

会則・役員／『英學史論叢』執筆要領・標準書式／編集後記

[付録]

小篠敏明 妹尾啓司文庫目録